



あきる野

今号の主な記事など

- あきる野市ワーク・ライフ・バランス推進事業所 第7号認定「第一生命保険株式会社八王子支社 秋川営業オフィス」…3面
- 令和7年国勢調査の調査員を募集します…4面
- あきる野環境フェスティバル2025フリーマーケット出店者募集…5面

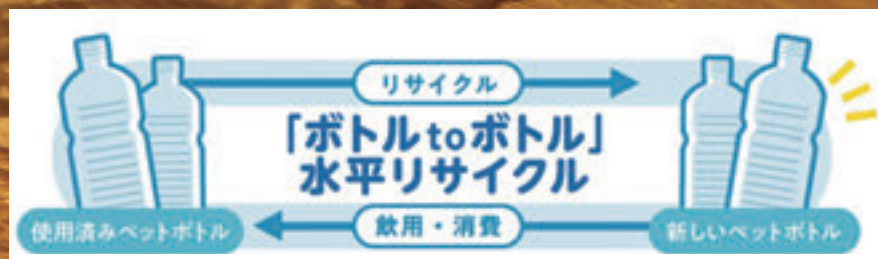


水平リサイクルでCO₂排出量を削減!

西秋川衛生組合と構成市町村（本市、日の出町、檜原村、奥多摩町）は、サントリーグループと協働で、使用済みペットボトルを新たなペットボトルに生まれ変わらせる「ボトルtoボトル」水平リサイクルに関する協定に基づく事業を開始します。

西秋川衛生組合構成市町村が収集したペットボトルを水平リサイクルすることで、商品容器として利用されます。

サントリーグループ
ホームページ



○「ボトルtoボトル」水平リサイクルのメリット

ペットボトルは、製造時に化石由来原料からPET樹脂を作り、それをペットボトルにしています。ペットボトルの水平リサイクルが実現すれば、新たに化石由来原料を確保する量が減り、資源枯渇を防ぐことにつながります。また、使用後のペットボトルを化学繊維などにリサイクルする際には、製品の品質を上げるために化合物を追加するため、副産物としてリサイクルできない部分や残渣が一定量発生します。PET樹脂からPET樹脂にリサイクルすることで、不要物や残渣の発生量が抑えられるので、より多くの部分がリサイクル可能になります。新たにペットボトルを作るのに比べて、CO₂排出量を約60%削減できるメリットがあります。

○適正な分別にご協力ください

市では、ペットボトルの収集を月2回行っています。ペットボトルを排出する際は、以下の点に注意してください。

ペットボトル

- 飲料用、酒類、調味料用、ボトル形状でリサイクルマーク（PET）
- ① ラベルとキャップは、はずして可燃ごみへ
- ② 水で中をすすぎ、水を切ってください
- ③ つぶす
- ④ 出す

【出す際の注意点】
キャップとラベルは可燃ごみへ。中を洗ってから出してください。洗っていないものは回収しません。油汚れなどが取れない場合は、可燃ごみで出してください。

※ラベルとキャップは、ペットボトルと別の素材でできています。また、収集の際にキャップがついたままだと、ペットボトルが破裂するおそれがあります。

○問合せ 生活環境課清掃・リサイクル係

河川に流出するごみを減らしましょう

風の強い日は、ペットボトルやポリ袋などのプラスチック類などが飛ばされたり、ごみが入っている袋が飛ばされ、中のごみが飛散することがあります。これらのごみが、近くの水路等に入ったり放置されると河川に流出する恐れがあり、河川ごみ・海洋ごみの一因となります。海洋ごみの約8割は、「陸」由来とされています。一度流出したごみを回収することは困難ですが、一人ひとりが対策を行うことで流出を防ぐことができます。

- ごみ・たばこの吸い殻等のポイ捨てはしない。
- 自宅や農地等からプラスチックやポリ袋等が飛ばされないよう対策をする。
- ごみの排出で使用している箱や袋・ネットなどは、ごみ収集後早めに片付ける。
- バーベキュー等で出たごみは必ず持ち帰る。など

○ボランティア袋 市では、道路や河川等の公共の場所の清掃で使える「ボランティア袋」を配布しています（生活環境課、五日市出張所、五日市ファインプラザ、いきいきセンター、中央公民館、東部図書館エル、あきる野ルピア、西秋川衛生組合）。詳しくは、お問い合わせください。

○問合せ 生活環境課生活環境係、清掃・リサイクル係



世帯と人口

— 令和7年3月1日現在 —

世帯 37,536世帯（前月比 12世帯増） 人口 79,077人（前月比 95人減） 男 39,429人 女 39,648人

広報あきる野は、毎月1日と15日に新聞折込と個別配布でお届けしています。市内に住所があり、折込対象の新聞を購読していない方は、市に個別配布をお申込みいただければ、無料でお届けします。また、市のホームページでもご覧になれます。詳しくは、市長公室にお問い合わせください。

再生紙を使用
しています